

～ かがやく杉谷っ子のために ～

ONE TEAM

島原市立第四小学校

学校だより No.153

令和5年11月15日(水)

文責：校長 大槻浩二

11月22日に研究発表会が行われます。

11月22日(水)に本校にて「令和3・4・5年度島原市教育委員会指定 外国語活動・外国語科研究発表会」を行います。県内から、参加者127名、来賓と本校職員を含めると170人が本校の子どもたちを参観に来られます。

当日は、これまでの研究概要の発表の後、2年1組と5年2組 English Time の公開、3年、4年の外国語活動の公開授業、5年1組、6年の外国語科の公開授業を実施します。子どもたちもこれまでの学習の成果を発揮してくれることと楽しみにしているところです。

これまでの3年間で本校が取り組んできたことを一部紹介します。

【研究主題】

一般的に研究主題(テーマ)は、研究でめざす子どもの姿を設定します。本校児童の課題として「指示されたことは、素直にきちんと取り組むが、自分で主体的に考え行動することや自分の思いを積極的に表現できない。」という実態がありました。そこで、研究主題を「自分の思いを生き生きと伝え合う主体的な子どもの育成」とし、その手段として特に外国語活動・外国語科の授業研究を進めることとしました。

職員の共通理解として「英語を流暢に話す上手な子」ではなく、「自分の思いを表現するために語彙や知識を習得し、ジェスチャーなどを交えて、自分の力で楽しく思いを伝える子」としました。



【主体的に取り組む授業づくり】

本研究でめざす授業は、簡単に言うと「楽しい外国語」です。また、子どもたちが目的意識や相手意識をもって主体的に学習に取り組めるように各学習単元でゴールを設定しています。例えば、6年生では「理科で学習した食物連鎖を、英語を使って安藤先生や Christina 先生に伝えよう」です。この設定により、子どもたちが何のために学習するのか考えながら学んでいくことができます。設定したゴールに向かってゲームやクイズ等、様々な表現活動や会話のやりとりで、知識・技能・表現力など身に付けていきます。



【English dayやEnglish Timeの設定】

毎週、火曜日を Englishday に設定し、授業の始まり終わりのあいさつなど、できるだけ英語を使うようにしています。今では、すっかりと定着し日常化しています。

また、1週間に一度、朝の活動で English Time を取り入れています。1・2年生はこの時間を使って、英語に触れたり楽しく歌やゲームで使う練習をしています。3～6年生は、授業の活動とつながるような内容を取り組んでいます。



【修学旅行での English mission】

6年生の修学旅行では、これまでハウステンボスの学習プログラムに参加してきました。今年は、これまでの研究の成果として、ハウステンボスに実際に来ている観光客を相手に会話をする mission を行いました。積極的な子どもたちの姿に研究の成果を感じました。



【環境整備】

外国語や外国の文化に親しみやすくするために掲示物による校内の外国語環境を整えることにより、外国への興味関心や学習意欲の向上を図っています。

学校の階段には、英単語カードを掲示し、ALT による英語読み上げ動画を作成しました。作成した動画は、ホームページに掲載し、子どもたちがタブレットを活用して英語を学習することができます。併せて、四小独自の English 検定を設定して、主体的な学習になるように工夫しています。



【研究の成果】

- 言語や表情や身ぶり等を工夫しながら、何とかして自分の思いや考えを伝えようとする児童が増えた。
- 四小スタンダードの取組など、主体的な活動や積極的な姿勢が学校教育活動全般でみられる。
- 思いを伝える、表現する、言語化するなど、学びをアウトプットすることで各教科・領域の学習の理解が深まり学力が向上した。

※詳細は、ホームページ「研究発表会情報」の【研究紀要】でご覧になれます。

※ 急に寒くなってきました。朝昼の寒暖の差によって体調不良を訴える子や風邪症状の子が増えてきたようです。インフルエンザも全国的に流行し子ども用の薬が供給できないとか。感染症の予防は、手洗い・うがい、しっかり食べてしっかり睡眠です。よろしくお願いします！

